

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	器楽合奏・音楽療法演習						授業形態		実技	
科目コード	750175	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	早川 純子、外山 友紀子、中村 順子								ICT活 用	
授業概要	この授業では、器楽合奏・指揮法、音楽療法について各分野の専門家から学び、実践的な経験を積むことで、高度な保育技術を習得することが目的です。 「器楽合奏」では、音楽を表現する喜びや共同で作品を作る楽しさを体験することで、指導者として伝えたい音楽のイメージを感じ取ってもらいたいと考えます。そして、さまざまなリズム、楽器の奏法、基本的な指揮の方法など、指導するために必要な音楽の基礎を身につけることを目指します。 「音楽療法的活動」では、音楽療法について知るとともに、音楽が子どもの発達に如何に重要であるかを理解する。手あそび歌、触れ合いあそび、リズム遊び、感覚あそび音付け絵本の読み聞かせなど、たくさんの音楽あそびを実際に体験しながら、その意味を知り、保育や教育の現場で活かせる力を身につけることを目指します。									
関連する科目	事前に「保育内容指導法（音楽表現）」および「ピアノ実技I(基礎)」「ピアノ実技II(応用)」「ピアノ実技III(実践)」を履修していることが望ましい。									
授業の進め方 と方法	授業では、実際の場面で活かせる活動を中心にワークショップ形式で実践的に学び、理論的な解説も組み合わせて、より深い理解を目指します。									
授業計画 【第1回】	器楽合奏・指揮法① 打楽器奏法に必要な様々なリズム体験と各楽器奏法の習得									
授業計画 【第2回】	器楽合奏・指揮法② 合奏指導に役立つ基本的な指揮の習得									
授業計画 【第3回】	器楽合奏・指揮法③ 合奏指揮体験と確認テスト									
授業計画 【第4回】	器楽合奏・指揮法④ ハンドベル合奏、器楽合奏体験									
授業計画 【第5回】	音楽療法① 社会性を育むための、様々なふれあい遊びを体験する									
授業計画 【第6回】	音楽療法② 身体を育むための、リズム遊びや手あそび歌を体験する									
授業計画 【第7回】	音楽療法③ 心を育むための、感覚遊びや絵本の音付けを体験する									
授業計画 【第8回】	音楽療法④ 子どもの発達に音楽がいかに重要か、3回の講義を振り返る									
授業計画 【第9回】										
授業計画 【第10回】										

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	基礎的な理論を学びつつ、保育現場で必要とされる実践力や応用力を養成することを目指します。授業内での実践と自主練習を通じて、技能の習得を着実に進めていきます。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外学習【予習】	事前に図書やインターネットなどを活用し、学習内容を事前に把握することを心がけます。(45分程度)
授業時間外学習【復習】	学習した授業内容を確実に理解し、復習を怠らずに実践的な習得につなげるために努めます。(45分程度)
課題に対する フィードバック	各学生の適正に合わせて実技指導を行い、丁寧にフォローアップします。
評価方法・基準	受講態度：75%(15%×5)、最終レポート：25%
テキスト	必要に応じて、適宜資料を配布します。
参考書	必要に応じて随時提示します。
備考	一分野全3回の授業のうち、それぞれ2回以上欠席しないこと。 各分野の専門家が担当します。